教育だより新潟 学校 家庭 地域 のこころをつなぐ

かけはし Vol.73

令和８年(2026年)11月２日発行　新潟県教育委員会

＜１面＞新潟県教育月間プロジェクト「NIIGATAスクールストーリー」
＜２面＞外国につながる子どもたちと共につくる多様性豊かな地域
＜３面＞家庭での備え、出来てますか？
　　災害から家族を守るための大切なこと。
＜４面＞学びピアTOYANO2026 ／　アンコンシャスバイアスとは

11月は「新潟県教育月間」
『 NIIGATA スクールストーリー 』 エピソード募集中！！
～学校や先生との思い出をお聞かせください～

　新潟県では11月1日を「新潟県教育の日」、11月を「新潟県教育月間」と定め、県民の教育に対する関心と理解を深める取組を進めています。
　今年度は、先生との思い出や学校での忘れられない出来事などを募集する「NIIGATAスクールストーリー」を実施しています。心に残る先生の一言や、今になってわかる先生の支え、懐かしい学校での思い出など、皆さんのエピソードを通して、教職の魅力や学校の大切さを改めて感じ、社会全体で教育を支えるきっかけにしたいと考えています。保護者の皆さんも、ぜひ思い出をお寄せください！



【実際に投稿されているエピソード】

卒業式

40代 / 小学校の思い出

エピソードを読む

当時、こどもの自殺が世間の話題になっていました。
卒業式後の最後の授業で、担任の先生からエールをいただきました。
「絶対に死ぬな。何があっても。
　死にたくなったら必ず私のところにくること。」
強い言葉で何度も言われたので忘れられません。
当時小学生でしたが、これから何か困難なことがあったら先生のところに行けばなんとかなるのかもしれない、そう思ったとき、これから先の将来の不安が和らいだような気持ちになりました。

素直になれなくて、ごめんなさい

30代 / 中学校の思い出

エピソードを読む

困らせることばっかりで、生意気で、反発して、からかってしまったり、 今思い出すと、胸が苦しくなります。
先生、辛かったのかもしれないな。ごめんね先生。
大人になって、子供ができて、先生の気持ちがわかってきて、 子供には「先生大事にしてね」って言うようにしてます。
先生のおかげで、数学、子供達にちゃんと教えられてるよ！
ありがとうせんせい！

⇓ 他にも掲載していますので、ぜひ、ご覧ください！

はよこいてっ！
30代 / 高校の思い出
エピソードを読む

私の夢の出発点
10代 / 小学校の思い出
エピソードを読む

やさしいパンチパーマの恩師
50代 / 高校の思い出
エピソードを読む

時を越えて届いたありがとう
30代 / 中学校の思い出
エピソードを読む